

り、これらもまた創造そのものの内に与えられている。霊エネルギー形態・創造・宇宙意識はその知識と知恵を絶えず霊エネルギー的に蓄積し続ける。しかもそれは全自然、全宇宙内容、人間およびその他のすべての生命形態の進展する進化の過程と結果をエネルギー的知識とエネルギー的知恵としてみずからの内に受容することによってである。そうすることによって創造は霊エネルギー形態として累積的に成長し、しかもそれは可能な限り最高のエネルギー形態に達するまで続く。この水準に達したら創造はまどろみ、もしくは宇宙は収縮を始め、それから 7×311 兆 400 億年の時間を経て進化により新しい宇宙もしくは新しい創造・宇宙意識が原創造として形成される。そこには粗大素材性はもはやなく、いまや純粋に霊的な進化エネルギーだけがある。要するに創造・宇宙意識は非常に高い霊エネルギー形態であり、これは個別的な霊エネルギー存在性と呼ぶことができるが、しかし存在者そのものではなく、ひとえに非常に高度に発展した因果的に進化する霊エネルギー形態である。霊エネルギー形態はそれ自体が、絶えず累積し続け、しかもそれは因果的進化に基づく法則によって生み出されたすべてのものの進化の成果によるのである。創造・宇宙意識は、それ自身の進化の自然の生産であり、それはまさしく人間とその他すべての生き物および全宇宙とその中に存在するすべてのものが、創造・自然の法則によって指定された因果的進化形態に対応しているのと同じである。創造・宇宙意識は、その自然の進化するエネルギーにおいてすべての物質的なものを高く超え、したがって純粋霊エネルギー水準に存在する人間より計り知れないほど高く形成されるので、なんらかの方法で人間と交信することは不可能であろう。因果律と進化に組み入れられた人格のない純粋なエネルギー形態として創造は、単独に存在し、二元的な存在でも三元的な存在でもなく、無限の霊エネルギー的な大きさと力を有する自立した自然の進化する個別エネルギー的形態である。

2. すべての被造物の創造に称讃（名誉、感謝）あれ。
3. 人間は創造のみに生き、われわれは絶えず創造のみに生きる。

説明

人間は創造・宇宙意識の進化する霊エネルギーから/によって/の中で生きており、その結果として人間はそれから極小部分として生まれ出て人間を賦活する霊体と分かちがたく結ばれている。創造そのものと同じく、創造・人間の霊体は存在者ではなく、たとえば元素や物体のようにただひとえに個別の存在性である。ただし、物体は凝縮した粗大素材物質にほかならないが、その本来の原起源は進化する霊エネルギー形態から生じている。総じて創造・宇宙意識の霊エネルギーと力は、その宇宙に存在するすべてのものの中に極微細形態で現存しており、したがって創造・自然エネルギーに満たされていないようなものはなにも存在しないのである。したがってまたすべては創造に生き、絶えず創造のみに生き、人間もまたそうであることを理解しなければならない。なぜなら最後にすべては外的創造と合一して、いつか再びそれと融合するからである。

4. われわれは創造の法則と勧告のみを遵守する。
5. 創造そのものがその法則と勧告によってわれわれを進化の目標に導く。
6. 創造は、真理と愛の小径を歩む者たちや、すでにわれわれの前に真理の道を歩んでおり、不評をこうむることもなければ道を踏み外したこともない者たちの道へわれわれを導く。
7. われわれの進化の意志であり目標である創造の名において。